

直管型LEDランプ NEWリリース



- ◆既存蛍光灯器具がそのままお使いいただけます。
- ◆施工が簡単な電源内蔵型です。
- ◆工場、倉庫、事務所、商業施設、医療施設などに最適な明かりを提供します。

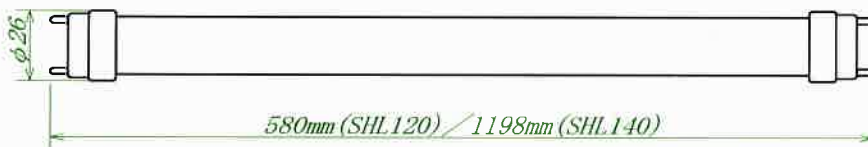
製品仕様

型式	SHL120	SHL140	SHL150
対象蛍光灯	20W形	40W形	110W形
電圧	AC100V/AC200V/AC220V		
全光束	1,100 lm	2,000 lm	4,000 lm
消費電力	9W	13W	26W
消費効率	122 lm/W	153 lm/W	153 lm/W
管長	580mm	1198mm	2367mm
管径	φ26(T8)		φ31(T10)
色音素	5000K		
演色性	Ra80以上		
口金	G13		R17d
補助点灯器具	電源内蔵型		
使用温度範囲	0°C~+40°C		
配光角	140°		
給電方法	片側給電		
設計寿命	40,000 時間		

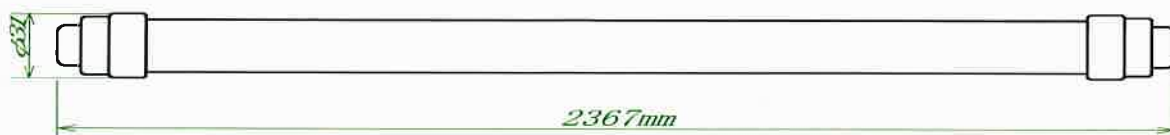
※AC直結工事が必要です。

外形図

SHL120/SHL140 (適合口金: G13)



SHL150 (適合口金: R17d)



※注意

下記の設置工事手順はあくまで参考であり、全ての工事に対応するものではありません。
現場で器具や配線等を実際に確認した上で、適切な工事を行って下さい。

【工事手順】

① 電源を切る

- ・ 交換個所の照明スイッチ、及びブレーカーを切ります。

【注意】

- ・ ブレーカーが見当たらない場合でも、必ず照明スイッチを切ってから作業を行って下さい。
※スイッチを切ただけでは、感電の危険性がありますので、十分に注意をしながら作業を行って下さい。
- ・ ランプやカバーの取り外し作業に入る前に、必要に応じて養生を行って下さい。



② ランプとカバーを外す

- ・ 交換する器具のランプを外し、次にカバーを取り外します。

【注意】

- ・ 取り外したカバー、及びビスは再び取り付ける為、安全で分かりやすい所に仮置きして下さい。



③ 安定器の切り離し

- ・ 既設器具の安定器に繋がれている一次側、二次側両方の配線を切り離します。

【注意】

- ・ 安定器より15cm程度で切り離しを行って下さい。
- ・ 工事後、元の回路へ復元する場合がある為、安定器は器具から取り外さず、端末処理を行いそのまま残して置く事をお勧めします。

④ 結線

- ・ 電源とソケットからの配線を直接結線します。

【注意】

- ・ 取り付けるランプの種類によって、給電方法が異なります。
別途、配線参考図を御確認頂きながら工事を行って下さい。

⑤ カバーを元に戻す

- ・ 取り外したカバーを再び取付けます。

【注意】

- ・ 器具の落下を防止する為、確実に設置して下さい。
- ・ 110形の場合、ランプの落下を防止する為、センターフックを必ず取り付けて下さい。

⑥ LED直管ランプを取り付ける

- ・ 設置方向を確認してLED直管ランプを取付けます。

【注意】

- ・ ランプの種類によっては、取り付ける方向を誤ると点灯しない場合がありますので、必ず挿入方向を確認してから取り付けを行なって下さい。



⑦ 点灯確認

- ・ ブレーカーを入れ、点灯確認を行います。

【注意】

- ・ 配線間違いによる不点灯や漏電がないか確認を行って下さい。

